

太陽

毎朝校長室に入ってブラインドを開けると、まばゆいばかりの陽光が差し込んできます。ちょうど立花山の山頂の上に太陽が位置し、まるで山頂から太陽が放出されているかのような創造力を掻き立てられます。爽快な瞬間です。

が…やがて壮絶な時間帯へと突入してしまいます。日差しが強すぎて背中が焼けそうになるし、パソコンの画面にも反射して見づらいのです。仕方なくブラインドを閉めると、今度はちょっと肌寒く、校長室もどことなく暗くなってしまいます。そこでまたブラインドを開けると暑くなりすぎて…の繰り返しになってしまうのです。結局午前中は丁度良い具合がなかなか見つかりません。開けたり閉めたりしながら、太陽へのささやかな抵抗が続くのです。

誰も悪くない話ですよ。太陽はただ自らのペースで一生懸命その日のお仕事に取り組んでくれています。それどころか、そもそも太陽が昇らなければ人類は生命の維持さえできなくなってしまいます。こんなにありがたい太陽の存在さえ、我々には時に迷惑になってしまうのです。つまり、私たちのとらえ方次第で、太陽は有難い存在にも迷惑な存在にもどちらにもなるのです。

何より大切なのは「なくてはならない存在」だと言う事。根本にあるべきは、感謝する気持ちだと思います。困ることは我慢すれば済むことですしその我慢を軽減するためにブラインド等様々な「知恵」も存在しているのです。もっとも、太陽自身はわざと我々を困らせてやろうなどとは思ってはいません。私達が勝手にありがとうと迷惑の間を行ったり来たりしているだけなのです。

連絡事項

【来週の予定】

日 曜	学年	1	2	3	4	5	6	7
2 (月)	全学年	月①	月②	月③	月④	月⑤	月⑥	月⑦
3 (火)	全学年	火①	火②	水③	火④	火⑤	火⑥	火⑦
4 (水)	全学年	水①	水②	水③	水④	水⑤	水⑥	水⑦
5 (木)	全学年	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥	特活
6 (金)	全学年	金①	金②	金③	金④	校内漢検	金⑥	放課後

※2・3年生(水)午後 内科検診

mamas café 来週の日替わりメニュー

2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)	6日 (金)

【今日のいいね！】



ね？ね？まるで立花山の山頂から太陽が「ボカンッ！」と飛びだしてきているように見えませんか？私はこうして何気ない日常をドラマチックにとらえるのが大好きなので、あまり退屈することがありません。

この写真、ベストのタイミングで撮影できたのですが、わずかな時間の差で太陽は右側にどんどん動いてしまいます。「待って！」は通用しません。太陽は私だけのものではありませんからね。毎日感謝ですね。